半田の今昔① JR(旧:国鉄)半田駅

NO.236

HandaCity

# はんだ市議会だより

令和7年5月1日発行

- ●市長施政方針に対する代表質問
- ●一般質問、5人が市政を問う!
- ●新年度予算案の審査報告
- ●文教厚生委員会　活動報告
- ●歴史・文化を活用したまちづくり調査特別委員会 活動報告
- ●議員勉強会報告

半田市議会広報へ

# 市政を問う

## 代表質問 一般質問

**3月定例会における「市長施政方針」に対し、2月28日に4会派が代表質問を行い、市政に関する一般質問は、3月3日に5人の議員が質問に立ちました。各議員の質問と市長を始めとする当局の答弁要旨は次のとおりです。**
**（質問議員が執筆し、掲載順序は質問順です）**

※質問、答弁の詳細は6月1日頃から半田図書館・亀崎図書館等に設置された会議録でご覧いただけます。
　また、市議会ホームページにも掲載します。
※その他、議員ごとにYouTubeへ直接アクセスできるQRコードを掲載しています。

市長施政方針



### 公明党 山田清一

**問　防災・減災対策について、どのような優先順位で、どのように持続可能な防災体制を構築しますか。**

防災・減災対策を強化するためには、「自助」、「共助」の強化が最も重要です。持続可能な防災体制の構築のため、自治区や自主防災会と連携し、市民による避難所開設や避難行動の訓練を実施し、地域の防災力が高まるよう支援していきます。

**問　半田の発酵食文化を産業振興の面でどのように位置づけ、地域経済の活性化に繋げていきますか。**

発酵食文化は、半田市の観光戦略の中核であり、地場産業の振興にも結び付くものです。観光振興として「発酵ツーリズム東海」関連イベントやプロモーションを実施し、広域での認知度の向上、誘客、観光消費の増加に取組みます。

**問　DXを活用し、市民が利便性を実感できる新たなサービスの展開をどのように考えていますか。**

「DX推進計画」に基づき、オンライン申請の拡充など市民サービス向上に取組んできました。令和7年度は、生成AIなど最新技術の活用を検討し、効率化と利便性の向上を図ります。

**問　中心市街地活性化施策の評価・検証と将来のまちの姿について伺います。**

「中心市街地活性化基本計画」の策定をする中で、目標値を設定し、進行管理を行います。PDCAサイクルの実施により、事業内容を見直しながら推進します。

半田市中央防災倉庫

### チャレンジはんだ 伊藤正興

**問　「はたらく親を応援するまち」の取組みに何を期待しますか。**

**はたらく親を応援するまち**

今後も持続的に市民サービスを提供していくためには、税収や労働力不足が生じることがないようにしなければなりません。半田市全体でこの取組みを進め、働き盛りの世代に「選ばれるまち」となることで持続可能な市民サービスの提供を目指すものです。

**問　道の駅を整備することで、どのような効果を期待しますか。**

**道の駅整備に向けた調査**

現時点で具体的な効果をお答えすることはできませんが、仮に設置するのであれば半田市の魅力ある要素を組み合わせた施設とし、地域振興や経済の活性化につながるものにしていきたいと考えています。

**問　高架化する区間はどこからどこまでを想定していますか。**

**名鉄河和線の高架化に向けて**

できるだけ長い区間を高架化することが望ましいと考えていますが、今後、関係機関と協議を重ねたうえで適切に判断していきます。

**問　用地買収や企業へのアプローチは順調に進んでいますか。**

**石塚地区の工業団地の整備**

用地買収は開発区域内のすべての地権者の同意を得ています。現時点では令和12年度の立地企業への土地引渡しに向けて計画通りに進んでいます。

市政を問う　代表質問（質問議員が執筆しています）

## 志民ネット　中村和也

令和7年度市長施政方針

**問　市長として、市民の皆さまとお約束できる「ミッション・ビジョン・バリュー」は何ですか。**

本市の基本理念である『健康で明るく豊かなまち』の実現と、重要施策のテーマに掲げる『はたらく親を応援するまち』の推進を通して、『選ばれるまち』を目指し、市長として職員と共に全力で取組みます。

**問　「はたらく親を応援するまち」は、どの点が本市独自のテーマなのですか。**

教育と子育て支援を中心に、家庭と仕事の両立を支援しながら、さまざまな分野へ施策を広げることで、最大限の効果を目指す点が本市独自の特徴であると考えています。

**問　中心市街地が活性化した具体的な未来像は何ですか。**

「コンパクトプラスネットワーク」の考えのもと、エリア価値を高め税収を確保し、市内全域へ再投資します。「はんだに暮らしたくなる、関わりたくなる、働きたくなるまち」を目指します。これにより、行政サービスの維持や住みやすい環境を整え、ウォーカブルなまちづくりを進め、訪れる人にとっても楽しく居心地のよい場を創出します。

**問　名鉄河和線の高架化について、どのように考えていますか。**

まちの分断解消と交通渋滞緩和のため、可能な限り長い区間で高架化を実施し、生活の利便性向上と東西交通の円滑化を図るものです。

## 創造みらい半田　芳金秀展

**問　財源確保に対しての組織の意思決定の仕組みはどうなっていますか。**

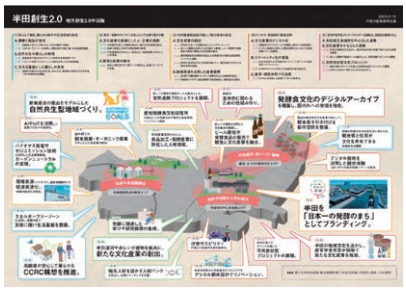
国や愛知県の補助金などは各事業課で予算計上し、地方創生臨時交付金など市全体の調整を必要とする補助金は予算編成方針に沿って最終的には市長査定で意思決定していきます。

**問　民間企業の女性の活躍について市長の見解を伺います。**

市長として、女性の採用や組織作りについて、変革の意思をもって果敢に取組む企業があることを誇りに思います。先進企業の取組みが市内に拡がり、女性がより一層活躍できる社会が実現できるよう推進していきます。

**問　産業振興会議の提言を受け、どのような方針で推進していくことを決めましたか。**

市長として、本市を「日本一の発酵のまち」にするためのブランディングを進めることを決めると共に、「道の駅整備」や「次世代モビリティ」など、産業基盤づくりに向けた新たな方策を検討する指示をしました。また、産業基盤の将来方向や産業振興ビジョンマップの作成及び各種計画への反映については、産業・振興計画の改訂作業を前倒して実施し、その改訂作業のなかで、具体的な取組みを示していきます。



産業振興ビジョンマップ

市政を問う　一般質問

## 坂井美穂（公明党）

アピアランスケア支援事業にエピテーゼの拡充を

**問　アピアランスケア用品購入費用の補助について、支援を必要とするがん患者の方へ、どのように広報しましたか。**

HP等で市民の皆様に広く事業の周知を行いました。加えて、事業初年度の令和4年度は、市報へ掲載するほか、半田病院の「がん相談支援センター」を始め、市内外の医療機関やアピアランスケア用品の販売店等への周知に努め、対象者への案内を円滑に行えるようにしました。

**問　アピアランスケアの選択肢のひとつとして、エピテーゼを紹介することはありますか。**

半田病院の「がん相談支援センター」では、乳房切除術を受けた患者に対し、人工乳房などのエピテーゼを紹介しています。

**問　愛知県が、頭頸部のエピテーゼなど、補助内容の充実について検討することを表明する中で、半田市でもエピテーゼを補助対象に追加する考えはありませんか。**

愛知県の方針を注視し、前向きに検討していきます。

**問　アピアランスケアの重要性について、半田市の所見を伺います。**

アピアランス支援事業について、がん患者の方の日常生活に支障がでないよう、また自分らしく希望を持って生活できるよう、しっかりと取組んでいきます。

エピテーゼ

## 榊原瑞輝（創造みらい半田）

### 新型コロナウイルス感染症対策の振り返り

**問　新型コロナウイルス感染症対策として半田市が独自に行った支援は何ですか。**

感染症対策ポスターの作成、感染で自宅待機となった世帯に対する食料や日用品等の買い物代行支援、接骨院・鍼灸院・マッサージ施術院への感染防止補助金の支給等を行いました。

**問　ワクチン接種の費用、接種人数を伺います。また接種費用は国の補助金で賄えたのですか。**

接種費用は、総額21億8，100万円、接種人数は延べ38万1990人でした。接種費用は全額国の補助金で賄うことができました。

**問　新型コロナウイルス感染症に対応するための人員配置はどのように進めましたか。**

令和2年2月に、市長を本部長に感染症対策本部を立ち上げ、全組織、全職員を挙げて対応しました。また令和3年1月に当時の保健センターの職員を中心に、全庁から選抜された32名の職員体制でワクチン接種実施本部を立ち上げました。

**問　今後の備えとして新型インフルエンザ等業務継続計画の作成または内容の見直しを行いましたか。**

新型インフルエンザ等業務継続計画は、発生時において市の重要な事業活動を中止せずに継続するため、事態の進展に応じた業務を遂行できるよう必要な見直し、調整を行いました。

## 有留麻由（無所属）

### 平和推進事業について

**問　戦後・被爆80年を迎え、平和事業をどのように推進しますか。**

80年を迎えたことに伴い、単発的に実施する事業はありませんが、既存の事業を幅広く地道に推進します。

**問　非核・平和都市宣言啓発塔について、市民公募によるリニューアルや増設する考えはありますか。**

市民公募によるリニューアルや増設の予定はありません。JR半田駅前の啓発塔は移設し、移設先は日常的によく見える場所を選び、広く啓発していきます。

**問　戦争体験者から話を聞く出前授業等をどのように続けていきますか。**

デジタルツールの活用や、広島・長崎への体験学習などを着実に続けていきます。

**問　戦争について伝え、交流できる場所を作る考えはありますか。**

公共施設を時間をかけて更新していく段階にあり、施設を新たに作る考えには至っていませんが、今後研究をしていきます。

### 自衛隊への名簿提供の中止を求める

**問　自衛隊への、18歳及び22歳男女の名簿の提供は法令上の問題がありませんか。**

国と県からの通知があり問題がないと考えます。

**問　名簿の提供は中止し閲覧に戻す考えはありませんか。**

戻す考えはありません。

## 竹内功治（創造みらい半田）

### 「はたらく親を応援するまち」を推進する取組み

**問　半田市が取組んでいる「はたらく親を応援するまち」について、子育て支援の情報発信は、何を行っていますか。**

市公式HPやSNS、各サイト等の電子媒体や様々な紙媒体の活用、「はたらく親を応援するまち」のイメージ定着を目指し、新たなロゴマークを制作しました。

**問　半田市の子育て支援は知多半島で一番進んでいると考えますが市民に伝わっていません。キャッチフレーズの浸透も含めて新たな対策が必要ではないですか。**

行事でのPRや他自治体より充実している施策の発信など、半田市が子育て世代に選ばれるように施策の充実と情報発信に努めます。

**問　半田市の保育園では年度途中に低年齢児で待機児童が生じていますが、その対策を考えていますか。**

市立保育園を民営化する際に低年齢児の受入れ園児数の拡大、小規模保育事業所の誘致や今後、（仮称）成岩こども園の開園を予定するなど、待機児童の解消に向けた対策を進めています。

**問　待機児童は施設不足だけでなく保育士不足も課題だと考えますが、その対応はできていますか。**

実際に保育士は不足しており、早期の採用試験の実施等により採用人数は増加していますが、今後もさらなる充実を図ります。

# 一般質問

## 麻生七海（公明党）

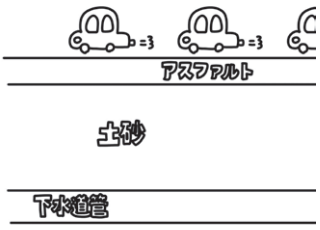
### 下水道の汚水管に起因する道路陥没の予防・対策を問う

**問　過去5年間で下水道管に起因する道路の陥没は何件発生しましたか。**

令和2年度に1件発生しており、大きさは直径50㎝、深さは30㎝程度です。

**問　半田市に布設されている下水道管の材質やサイズはどのようですか。また、現在布設されている下水道管のうち最も経過年数が長いものは何年ですか。**

塩ビ管、鉄筋コンクリート管、陶管で直径は最大1.1ｍ、最小で15㎝です。最も経過年数が長いものは58年です。この下水道管は、布設替えを実施しており令和8年度に完了を予定しています。




### 平和を願う取組みについて

**問　JR半田駅前の非核・平和宣言啓発塔は劣化が進んでいますが、新設の予定はありますか。**

現在のものはJR半田駅前土地区画整理事業に伴い、令和8年度に撤去するため、最短で同一年度内に新たな場所に新たなものを設置することを検討します。

**問　戦後80年の節目に、中学生平和研修の沖縄での実施を提案しますがいかがですか。**

現在研修を行う広島市は、被爆都市であり、学習に最適な施設もあります。直接訪問することで被爆の様子が実感できるため、引き続き広島市で実施します。

## 審　議　結　果　令和7年第1回臨時会（令和7年1月20日）

■全会一致の案件

| 議案番号等 | 議案名 |
|---|---|
| 1 | 令和6年度半田市一般会計補正予算第8号<br>**総　　務**：国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を受入れ、住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業及びプレミアムデジタル商品券事業の財源とするもの<br>**文教厚生**：エネルギーや食料品価格等の物価高騰に伴い、住民税非課税世帯に対し、臨時特別給付金を給付するもの<br>**建設産業**：移住者就業・起業促進事業費補助金の不足額を増額するもの、プレミアムデジタル商品券事業を実施するもの |

## 審　議　結　果　令和7年第2回定例会（令和7年2月20日～3月26日）

■全会一致の案件

| 議案番号等 | 議案名　（　）内は議案の補足説明です。 |
|---|---|
| 3 | 令和6年度半田市乙川中部土地区画整理事業特別会計補正予算第5号<br>（保留地の購入申込が見込みより少なかったことによる売払収入の減少によるもの） |
| 4 | 令和6年度半田市モーターボート競走事業特別会計補正予算第1号<br>（前年度繰越金が確定したことや、剰余金処分の決定に伴い、歳入を増額するものなど） |
| 5 | 令和6年度半田市国民健康保険事業特別会計補正予算第4号<br>（前年度繰越金の確定により基金の取り崩し不用額を減額するもの） |
| 6 | 令和6年度半田市介護保険事業特別会計補正予算第4号<br>（前年度繰越金の確定により生じた余剰金を、次年度以降の給付費不足に備え、基金として積み立てるもの） |
| 7 | 令和6年度半田市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第1号<br>（後期高齢者医療制度に移行した方が見込みよりも増加することに伴い、普通徴収保険料を増額するもの） |
| 8 | 令和6年度半田市立半田病院事業会計補正予算第3号<br>（半田病院のためにいただいた一般寄附により歳入を増額するものなど） |
| 10 | 令和7年度半田市乙川中部土地区画整理事業特別会計予算<br>（都市計画道路環状線の取付け道路、側道の整備、跨線橋高架下におけるアスファルト舗装、フェンス設置などを実施するもの） |
| 11 | 令和7年度半田市JR半田駅前土地区画整理事業特別会計予算<br>（駅前広場や土地区画整理区域内の電線共同溝や雨水管の整備をするものなど） |
| 13 | 令和7年度半田市駐車場事業特別会計予算<br>（半田市が運営する駐車場の使用料による歳入を計上するものなど） |
| 14 | 令和7年度半田市モーターボート競走事業特別会計予算<br>（ボートレース常滑で開催委託している24日間の競艇事業の収益による歳入を計上するものなど） |

| | |
|---|---|
| 15 | 令和7年度半田市国民健康保険事業特別会計予算<br>(被保険者に対し、疾病・負傷・出産または死亡に関して必要な給付を行い社会保障及び健康の保持増進を図るもの) |
| 16 | 令和7年度半田市介護保険事業特別会計予算<br>(介護保険サービスの継続と充実を図るもの) |
| 17 | 令和7年度半田市後期高齢者医療事業特別会計予算<br>(後期高齢者医療事業の運営に係る事業費や保険料を計上するもの) |
| 18 | 令和7年度半田市水道事業会計予算<br>(水道管の耐震化や老朽管の更新、また集合住宅等へのスマートメーターの導入を行うものなど) |
| 19 | 令和7年度半田市下水道事業会計予算<br>(汚水管の老朽化対策・耐震対策、排水ポンプ場の耐震・耐水化や雨水管の整備を行うものなど) |
| 20 | 半田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について<br>(該当法律において新たな項が追加される改正に伴い、市条例において、引用した箇所のずれを修正するため、条例の一部を改正するもの) |
| 21 | 半田市青少年問題協議会条例の廃止について<br>(青少年の非行防止を主な目的に設立された協議会を、代わりとなる協議体や支援会議が拡大している現状に合わせ、廃止するもの) |
| 22 | 半田市職員の分限の手続及び効果に関する条例の一部改正について<br>(職員が禁錮刑以上の刑に処せられた場合は条例に定めがない場合は失職することになるが、事案ごとに、実情を考慮し、特に必要があると認めるときは、失職しないこととできる規定の新設をするもの) |
| 23 | 半田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について<br>(令和6年8月の人事院勧告に基づき国家公務員に準じた対応をするため、所要の改定を行うもの) |
| 28 | 半田市手数料条例の一部改正について<br>(「脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律」が令和7年4月1日から全面施行されることに伴い各手数料の改正をするもの) |
| 29 | 半田市使用料条例の一部改正について<br>(さくら小学校内にある「コンピュータ教室」を、「多目的室」に用途変更をするものなど) |
| 30 | 半田市体育施設条例の一部改正について<br>(ヨットハウスの建物を愛知県に譲与するため条例中の項を削除するもの) |
| 31 | 半田市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について<br>(一般職の職員給与に関する法律が改定されたことにより、補償条例の一部を改正するもの) |
| 32 | 半田市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について<br>(非常勤消防団員の処遇改善をはかるため、退職報償金支払額表の階級、勤続年数の金額を改めるもの) |
| 33 | 半田市犯罪被害者等支援条例の制定について<br>(犯罪被害者等支援に関し、基本理念を定め、市民及び事業者の責務を明らかにする等の施策の基本となる事項等を定める条例を制定するもの) |
| 34 | 半田市道路占用料条例等の一部改正について<br>(電柱、広告塔等の道路占用料を一部改正するもの) |
| 36 | 半田市水道事業給水条例の一部改正について<br>(水道スマートメーター導入に伴い条文を遠隔指示メーターから水道スマートメーターに改めるもの) |
| 37 | 土地区画整理事業に伴う町の区域の変更について<br>(半田乙川中部土地区画整理事業の施行に伴い、新たな道路や河川に合わせ町の区域を変更するものなど) |
| 38 | 和解及び損害賠償の額の決定について<br>(車両の損害事故における和解及び損害賠償の額を決定するもの) |
| 39 | 和解及び損害賠償の額の決定について<br>(車両の損害事故における和解及び損害賠償の額を決定するもの) |
| 40 | 和解及び損害賠償の額の決定について<br>(公用車交通事故における和解及び損害賠償の額を決定するもの) |
| 41 | 和解及び損害賠償の額の決定について<br>(側溝転落負傷事故における和解及び賠償額を決定するもの) |
| 42 | 市道路線の廃止について<br>(開発行為に伴う路線の見直しにより廃止するもの) |
| 43 | 市道路線の認定について<br>(寄附採納などに伴い路線を認定するもの) |
| 議員提出1 | 半田市議会委員会条例の一部改正について<br>(半田市立半田病院の地方独立行政法人化に伴い、総務委員会の所管から、市立半田病院に関する規定を削除するもの) |
| 議員提出2 | 半田市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について<br>(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部改正に伴い、項番号等の所要の整理を行うもの) |

■賛否の分かれた案件

| 議案番号等 | 議案名<br>（ ）内は議案の補足説明です。 | 創造みらい半田 | | | | | | | | | | | | | 公明党 | | | 志民ネット | | チャレンジはんだ | | 無所属 | | | 議決結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 渡邉 昭司 | 山本 裕介 | 芳金 秀展 | 鈴木 英華 | 田中 嵩久 | 澤田 勝 | 鈴木 幸彦 | 榊原 瑞輝 | 竹内 功治 | 沢田 清 | 岩田 玲子 | 石川 英之 | | 山田 清一 | 坂井 美穂 | 麻生 七海 | 中村 和也 | 小出 義一 | 伊藤 正興 | 國弘 秀之 | 有留 麻由 | 新美 保博 | 加藤 美幸 | |
| 2 | 令和6年度半田市一般会計補正予算第9号<br>**総　　務**：国の補正予算による補助金を活用し、防災対策用の備品として、非常用発電機やコンテナ型防災トイレ等を購入するものなど<br>**文教厚生**：公定価格の引き上げに伴い民間保育所等の運営に係る委託料の増額や、愛知県の補助金を活用して給食費への補助を拡充するものなど<br>**建設産業**：借り入れに係る金利負担抑制のため、新病院アクセス道路改良事業の借り入れを取りやめるものなど | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | 可決 |
| 9 | 令和7年度半田市一般会計予算<br>**総　　務**：旧半田病院の建物解体工事の設計業務を委託するものなど<br>**文教厚生**：高校生等までの医療費の全額助成、65歳から定期接種化される帯状疱疹予防接種、保育所選考のためにAI入所選考システムの導入、市立幼稚園の給食提供に係る費用など<br>**建設産業**：税収確保や持続可能な地域づくりにつながる公民連携の中心市街地活性化、発酵食文化の先進地としてのブランド力向上の取組みなど | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ● | 可決 |
| 12 | 令和7年度地方独立行政法人知多半島総合医療機構病院事業債管理特別会計予算<br>（知多半島総合医療機構病院事業債として貸付金、公債費を起債するもの） | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | 可決 |
| 24 | 半田市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について<br>（半田市特別職報酬等審議会の答申に基づき、議員の報酬を引き上げるとともに人事院勧告に基づき報酬及び支給率の一部改正を行うもの） | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | 可決 |
| 25 | 半田市特別職員の給与に関する条例の一部改正について<br>（半田市特別職報酬等審議会の答申に基づき、市三役の給与月額を引き上げるとともに、人事院勧告に基づき期末手当の支給率について一部改正を行うもの） | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | 可決 |
| 26 | 半田市職員の給与に関する条例等の一部改正について<br>（人事院勧告に基づき職員の給与等を改正するものなど） | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | 可決 |
| 27 | 半田市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について（職員の給与改定に基づき会計年度任用職員の給与改定を行うほか医療職報酬表等の廃止等の改正を行うもの） | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | 可決 |
| 35 | 半田市都市公園条例の一部改正について（Park-PFIを活用した公園整備を行う際の公園使用料の徴収に対応するものなど） | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | 可決 |

表の見方：議は議長（採決に加わらない）、○は賛成の議員、●は反対の議員、退は退席の議員、欠は欠席の議員

■その他の案件

工事請負契約の変更7件について、専決処分の報告を受けました。

# 反対討論

## 議案第2号に反対

有留麻由議員

令和6年度半田市一般会計補正予算第9号中の、市立高根保育園民営化事業は全国的に保育事業を展開する保育園への民営化です。他県での誤嚥事故から保護者の不安は大きく、こういった事故が運営にも影響することが民営化のデメリットであり反対します。

# 新年度予算案の審査から

3月定例会では新年度の予算について適正に審査を行いました。
委員会でどのような質疑が交わされているのか、その一部をお知らせします。

## 総務委員会

総務委員会の様子

### 人事管理事務事業

**問** 令和6年度の臨床心理士によるカウンセリングの実績を踏まえ令和7年度はどのように実施しますか。

**答** 令和6年度は、延べ95回のカウンセリングを実施し、利用した職員の実数は31名でした。令和7年度も職員の負担軽減に向けカウンセリングを受けることができる環境を維持していきます。

### 旧半田病院解体事業

**問** 旧半田病院解体事業費について、建物解体工事設計業務委託料はどのような設計を行うものですか。

**答** 各種法令に基づき必要なクレーンや重機の配置計画、防音、防塵対策の組み立て設計、近隣建物への影響を考慮した対策、解体順序などを作成するほか、特定建物作業届や建築物解体工事計画書などの作成をするものです。

### 財政調整基金積立金

**問** 財政調整基金の目標額はいくらで、目標額の達成はいつですか。

**答** 旧半田病院の解体に係る将来の費用負担を見据え現地点の目標額を70億円としておりますが、令和7年度中に達成できる見込みです。

### ふるさと納税事務事業

**問** ふるさと納税寄附額の目標を達成するための方策をどのように考えていますか。

**答** 商品を市内の工場で作っているものの、発送などの業務が行えないために登録を断念している事業者に対して、業務を担える市内外の卸売業者等も返礼品事業者として出品できる仕組みを広く案内していくことで、さらに返礼品数の増加に努めます。

### 自治推進振興事業

**問** 広域コミュニティ構築検討協議会運営委託の内容や委託料の内訳はどのようですか。

**答** 成岩小学校区では令和8年度の地域交流施設供用開始に向けた協議会を5回、乙川東小学校区では施設の間取りや活用方法などを話し合う協議会を5回、計10回の開催費用です。

## 文教厚生委員会

### 生活困窮者自立支援事業

**問** 令和7年度から新たに取組むことはありますか。

**答** 令和7年度から、生活困窮者自立支援法の拡充に伴い、新たに「地域居住支援事業」を実施します。本事業は、家賃の支払いが困難で住居を失った方や、入居要件を満たせず家を借りられない方を対象に、住居探しを支援するものです。市内の居住支援法人へ委託し、支援を進めていきます。

### 高齢者福祉一般事務事業

**問** 軟骨伝導イヤホンの設置台数と設置場所はどうなりますか。また、市民や他の課への貸し出しはありますか。

**答** 高齢介護課の窓口に、他の課への貸し出し用を含め、2台設置します。窓口での利用を想定しており、市民への貸し出しは行いません。

### 入園選考事務ICT化事業

**問** この事業で業務はどの程度削減されますか。また、保護者への入所決定通知の発送時間は短縮されますか。

**答** 入園希望者と受け入れ園のマッチング事務は、従来の80時間から30時間へと約50時間短縮される見込みです。今後選定するシステムによっては、さらなる時間短縮も期待できます。保護者への入所決定通知も、従来の35日から25日に短縮される予定です。

**問** 先行導入の自治体では、兄弟の同一園への入所希望にシステムが対応できないとの声がありますか。

**答** システムでは兄弟の同じ園への入所調整が難しいため、AIではなく職員がマッチングを確認し対応します。

## 建設産業委員会

### 予防接種事業（成人）

**問** 令和7年度から帯状疱疹ワクチンが定期接種化されることに伴い、65歳以上を対象に接種費用を一部助成するとのことですが、65歳未満への市独自の助成は検討しましたか。

**答** 半田市では、補助対象は国の指針に準拠しており、現時点で任意接種への補助は考えていません。

### 6次産業化支援プロジェクト事業

**問** 道の駅等整備検討業務委託料について、どのように検討を進め、判断しますか。

**答** コンセプトや候補地となる場所を検討するために周辺のインフラや交通量、さらに採算性などについて調査し、検討をしていきます。施設の規模や予算等を考慮する中、半田市として有用であるかどうかを見極め、判断していきます。

### 中心市街地活性化事業

**問** 半田市創造・連携・実践センターの事業は何を行いますか。

**答** 起業・創業のための相談窓口の設置、創業支援セミナーや人材育成セミナーの開催、おおまた公園の利活用検討、低未利用地や空き店舗の利活用検討等を行います。

### 観光振興事業

**問** ナイトタイムエコノミー創出業務委託料について、対象エリアとして半田運河周辺を選んだ理由は何ですか。また、どのような取組みをしていきますか。

**答** まずは観光エリアである半田運河の夜間景観の魅力を高め、来訪者の滞在時間の延長や宿泊、飲食等の夜間の観光消費の拡大を目指すこととし、ワークショップや社会実験を実施しますが、将来的には、知多半田駅前エリアも含めた中心市街地全体の夜間景観の魅力向上に取組んでいきます。

### JR武豊線連続立体交差化事業

**問** 事業実施期間をいつまでと考えていますか。

**答** 不発弾調査等により時間を要することとなったことから、側道整備等を含め、令和13年度までを事業実施期間としています。

### 公共交通対策事業

**問** 主に亀崎・有脇線地域で運行していた乗合サービス「はんだｍｏｂｉ」の結果を踏まえ、令和7年度はどのように地区路線を運行していきますか。

**答** 「はんだｍｏｂｉ」については、費用面などに課題がありますが、一定のエリア内での自由度の高い移動手段として高評価を得たと考えています。今後はデマンド型など交通形態の有り方も含め、効果的な交通手段を検討していきます。

建設産業委員会の様子

## 新年度予算に係る討論

議案第9号・12号・24号・25号・26号・27号・33号に反対

有留麻由議員

一般会計予算では、少子化対策として出会いの機会創出事業、道の駅等整備検討業務の委託、石塚地区工業団地の企業立地の大型開発に反対し、物価高騰に苦しむ市民の暮らしや福祉、教育や医療、地元農業や中小企業などを直接支援する施策を求めます。

# 審議結果 令和7年第3回臨時会（3月31日～4月1日）

■全会一致の案件

| 議案番号等 | 議案名　（　）内は議案の補足説明です。 |
|---|---|
| 44 | 令和7年度半田市一般会計補正予算第1号<br>**総　　務**：民間住宅の耐震改修に係る補助金の財源として、財政調整基金を取り崩すもの。<br>**建設産業**：国庫補助金の拡充と、県補助金の新設に伴い民間住宅の耐震改修に係る補助金を増額するもの。 |
| 45 | 半田市市税条例等の一部改正について<br>（地方税法等の一部を改正する法律が4月1日から施行されることに伴い、所要の改正を行うもの。） |

■賛否の分かれた案件

| 議案番号等 | 議案名<br>（　）内は議案の補足説明です。 | 創造みらい半田 | | | | | | | | | | | | | 公明党 | | | 志民ネット | | チャレンジはんだ | | 無所属 | | | 議決結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 渡邉 昭司 | 山本 裕介 | 芳金 秀展 | 鈴木 英華 | 田中 嵩久 | 澤田 勝 | 鈴木 幸彦 | 榊原 瑞輝 | 竹内 功治 | 沢田 清 | 岩田 玲子 | 石川 英之 | | 山田 清一 | 坂井 美穂 | 麻生 七海 | 中村 和也 | 小出 義一 | 伊藤 正興 | 國弘 秀之 | 有留 麻由 | 新美 保博 | 加藤 美幸 | |
| 46 | 半田市国民健康保険税条例の一部改正について<br>(地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額を法定限度額と同額に改めたいとするもの等) | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | |
| 47 | 地方独立行政法人知多半島総合医療機構第1期中期計画の認可について<br>(設立団体の長が指示した達成すべき業務運営に関する目標となる中期目標を達成するために、地方独立行政法人が作成した計画の認可を求めるもの) | 議 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | |

表の見方：議は議長（採決に加わらない）、○は賛成の議員、●は反対の議員、退は退席の議員、欠は欠席の議員

## 反対討論

### 議案第46号・47号に反対

有留麻由議員

議案第46号の国民健康保険の課税限度額の引き上げは、応能負担とはいえ物価高騰がさらに激しくなる中、働き盛りの世代に対しこれ以上の負担増は反対です。議案第47号は4月からの新病院の第1期中期計画は地方独立行政法人化されることで、公の責任が薄れ、採算性や効率性が重視され心の通う医療ができるのかという不安があり反対です。

## 文教厚生委員会活動報告（要旨）

調査テーマ

### 「こどもの居場所づくり支援体制について」

現代社会では、子どもたちが安心して過ごせる場所や、自分が役に立っていると感じられる機会が減少し、孤独感や孤立感を抱きやすくなっています。特に、中学校を卒業した後の支援が不足していることが、大きな課題となっています。

これらの状況を踏まえ、半田市の子どもたちの現状と課題を把握するため、さまざまな関係機関を訪問しました。その結果、支援を行う組織同士の連携が十分でないこと、支援する側へのサポートが不足していること、中高校生が利用できる場所が少ないことなどが課題として浮かび上がりました。また、文教大学准教授の青山氏によるオンライン講義を受講し、子どもたちが「居たい・行きたい・やってみたい」と感じられる居場所を作ることが重要であり、子どもたちが自然と集まりたくなるような魅力的な環境を整える必要があることを学びました。

さらに学びを深めるため、「CHUKOらんどチノチノ」「ゆう杉並」「AIKURU FREE Base」「渋谷区子育てネウボラ」「アダチベース」を視察しました。これらの先進的な取組みから、子どもたちが主体的に関わる施設づくり、多様な背景を持つ子どもたちが自由に活動できる環境づくり、切れ目のない支援体制の構築、学習支援の重要性など、多くの示唆を得ることができました。

これらの調査結果を踏まえ、当委員会は半田市に対し、以下の提言を行いました。

一、子どもが主体的に企画・運営に関わる居場所を整備し、意見聴取体制を確立すること。

一、専門性を持つ人材を配置し、効果的な支援体制を構築すること。

一、公共施設の活用、ユースセンターの設置、情報ポータルサイトの整備を行うこと。

一、SNS等を活用し、情報アクセスを容易にすること。

一、中学校卒業後も支援が途切れない仕組みを整えること。

一、子どもの居場所づくり支援協議会などを設立し、関係機関との連携を強化すること。

一、民間企業のノウハウも活用しながら、居場所の質と量を継続的に向上させること。

結びに、子どもの意見を丁寧に聞き取り、一人ひとりにとって居心地の良い居場所の構築に努めるとともに、支援が必要な子どもたちに適切な支援が届くよう、多様な居場所の設置と支援につながる仕組みの構築に取組んでいただくようお願い申しあげます。

# 歴史・文化を活用したまちづくり調査特別委員会活動報告（要旨）

調査テーマ

## 「歴史・文化の保存計画から活用方法の検討について」

半田市には、多くの歴史・文化資源が点在しており、多くの人々の営みの中で受け継がれています。これらは、まちのプロモーションの核となる観光資源であると同時に、世代を超え地域の繋がりを生み出すコミュニティの基盤でもあります。しかしながら、歴史・文化の担い手不足や関心の低下など、歴史・文化を取り巻く課題が顕在化しています。

このような状況を踏まえ文化庁が薦める「文化財保存活用地域計画」策定に取組む自治体が二百ほどあります。この中から、茨城県牛久市、千葉県我孫子市、愛知県内は南知多町と蟹江町を視察しました。また、日本福祉大学教授の曲田浩和氏を講師に、歴史・文化の特色を活用したまちづくりについて勉強会を行いました。この視察と勉強会を終えて、委員から次のような意見がありました。

歴史と文化を守り次世代へと繋げていくことを目的として「文化財保存活用地域計画」を策定すべきである。

計画策定にあたっては歴史・文化の活用したまちづくりのグランドデザインを明確にし、それに基づいた物語を作成する必要がある。

上位計画や関連計画と連動し、文化財の保存だけでなく、観光・教育・防災など多分野と連携した包括的なまちづくりを推進する必要がある。

文化財の調査研究や情報発信を積極的に行い、地域の歴史・文化への関心を高め、観光資源としての価値を創出する取組みが必要である。

牛久市の散策マップであるヘルスロード我孫子市の取組みである「ちょこっとリップ」のような取組みを導入すべきである。

このような意見を踏まえ、3月定例会で、以下の提言をしました。

○文化財保存活用地域計画を策定してください。

○計画策定にあたって、行政・専門家・市民団体等の多様な主体を取り入れた協議会を設置して進めてください。

○市民アンケートやワークショップ等を活用し、市民とともに計画を策定できるような体制を整備してください。

○歴史・文化や地域コミュニティの担い手を育てることを目的に、住んでいる地域に親しみを持ってもらえるような取組みを行ってください。

結びに、先人が残した半田市の財産を次世代に繋ぐためにも、関連機関の連携を十分に図り、「文化財保存活用地域計画」の策定により、シビックプライドの醸成に繋げていただくようお願い申し上げます。

全議員22名が学び情報を共有

今後の議会活動に活かす！

# 議員勉強会を行いました

開催日　3月6日(木)

テーマ

## 知多半島総合医療センター、防災広場について

**開院前の、知多半島総合医療センターでは、施設の概要について説明を受けた後、病院内を見学し、新しい医療提供体制を理解するとともに、市民の安心につながる医療環境について考える機会となりました。また災害時に外部支援等の活動拠点となる防災広場の整備状況を視察しました。**

**学びのポイント**

1. 地域医療を支える施設としての役割について
2. 最新の医療設備と患者に配慮した病院設計について
3. 地方独立行政法人化による運営の変化について

手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」

勉強会の様子

半田市中央防災倉庫

## 市議会の傍聴へ行こう!

市議会では市民の皆様の生活に関わることや教育、福祉、半田市が取組む大型プロジェクトなど市政に関する様々な課題について議論しています。例えば市政に関する一般質問、議案審議、委員会審査など。ぜひ傍聴にお出かけください。

議場傍聴ロビー(市役所5階)で氏名・住所を記入していただくだけで傍聴は可能です。

**傍聴する際に守っていただくこと(抜粋)**

議場での議論に対し、拍手等により公然と可否を表現してはいけません。
写真、ビデオ撮影、録音などは、議長の許可を得なければすることができません。
携帯電話は電源を切っていただくか、マナーモードに設定してください。

詳しくはコチラ

**会期日程等の確認は市議会事務局 議事課**
**(TEL:0569-84-0694)までお問い合わせください。**

## 今後の本会議の開催予定

5月臨時会

**5月14日(水)～15日(木)**

6月定例会

**6月24日(火)～7月8日(火)**

※会期中の日程は約一週間前の会議で決定します。

議会本会議の予定へ

## 表紙について

半田市議会では今年度の市議会だよりの表紙のテーマを「半田の今昔」とし、市内の今昔写真を載せて魅力を再発見していきたいと思います。

第1回目は、「JR(旧:国鉄)半田駅」の今昔です。半田駅は明治19年に開業し、半田の中心の駅の一つとして栄えてきました。

現在、令和12年の完成に向けて高架事業の工事を進めており、駅舎は仮駅舎になっています。完成後は半田市の玄関口の一つとして、中心市街地がより活性化されることが期待されています。

## 会派名変更のお知らせ

「志民ネット」は令和7年4月1日から、
会派名を変更し、「つなぐ未来」となりました。

## あ と が き

木々の緑が一段と鮮やかさを増し、風も心地よく感じられる5月。そんな爽やかな季節に、ちょっとした変化が…。ついにこの春、花粉症デビュー。鼻はムズムズ、目もかゆく、先輩方のご苦労がよく分かりました。とはいえ花粉は、植物たちが命をつなぐために欠かせない存在。自然と上手に共生していきたいですね。さて、GWは誰と"チル"しますか?

えっ?と思った方は私と同世代かも。「チルする」は、リラックスした時間や空間を共有すること。

ホテルでアフタヌーンティーを楽しむのは「ヌン活」。どちらも今どきの若者言葉なんです!

素敵なGWをお過ごしください♪(坂井)


**議会広報誌編集委員会**

委員長　竹内　功治
副委員長　伊藤　正興
委員　有留　麻由／田中　嵩久
坂井　美穂／榊原　瑞輝
岩田　玲子

**編集・発行　半田市議会**

〒475-8666
半田市東洋町2-1
TEL 0569-84-0694
FAX 0569-24-7185
E-mail：giji@city.handa.lg.jp

半田市議会へ



QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。